

国民平和行進 2025 岡山入り

7 月 16 日(水)、国民平和行進が兵庫県から岡山県に引き継がれました。

JR 寒河駅前にて行われた引き継ぎ集会には、兵庫県・岡山県それぞれの行進者約 80 人が参加。引き継ぎ集会では、岡山県を代表して村田秀石県原水協代表理事（岡山高教組）が兵庫県行進団を労い、「岡山県は核兵器禁止条約への参加を求める自治体決議の採択が全国的にも進んでいる。県を含め 28 自治体中、23 自治体で意見書の採択がされている（趣旨採択含む）。まだの自治体でも条約採択の検討をするという意見書を採択している。平和行進でも核兵器禁止条約への参加を求めながら歩いていきたい」とあいさつを行いました。

今年の全国通し行進者の岩崎正芳さんは、ドクターストップにより残念ながらリタイヤさ



左から県内通し行進者の伊原さん、能瀬さん、佐藤さん

れましたが、県内通し行進者が今年は 3 人歩きます。県内通し行進 8 年目という大ベテランの伊原 潔さん（県年金者組合）、そして、今年初挑戦の佐藤 庄平さん（水島原水協）と能瀬雅国さん（岡山登山者 9 条の会）です。出発に当たり、3 人それぞれに力強い言葉で決意を表明で行進団を元気づけました。

この日最初の休憩場所となった備前市日生支所では冷たい麦茶の接待をいただき、出発に



メッセージボードを手渡す
横山支所長（左）

際して、横山支所長から募金箱と「おうちで平和行進」のメッセージボードを受け取りました。

例年より早い

梅雨明けの晴天の下、行進参加者約 50 人は、この日の終点である JR 伊里駅まで元気に歩き通しました。中でも、岡山医療生協労働組合は、青年を中心に 18 人もの参加があり、行進団を元気づけました。岡山医療生協労働組合は、各

休憩場所でスイカや冷たい飲み物も提供するなど、大奮闘してくれました。

また、備前 9 条の会のみなさんも、この日の終着点となる JR 伊里駅でスイカや冷たい飲み物で行進団を迎えてくださいました。



とても活気にあふれる岡山医療生協労組のみなさん